

500万円の壁を超える。

個人・経営者のための現実的な資金調達アクション

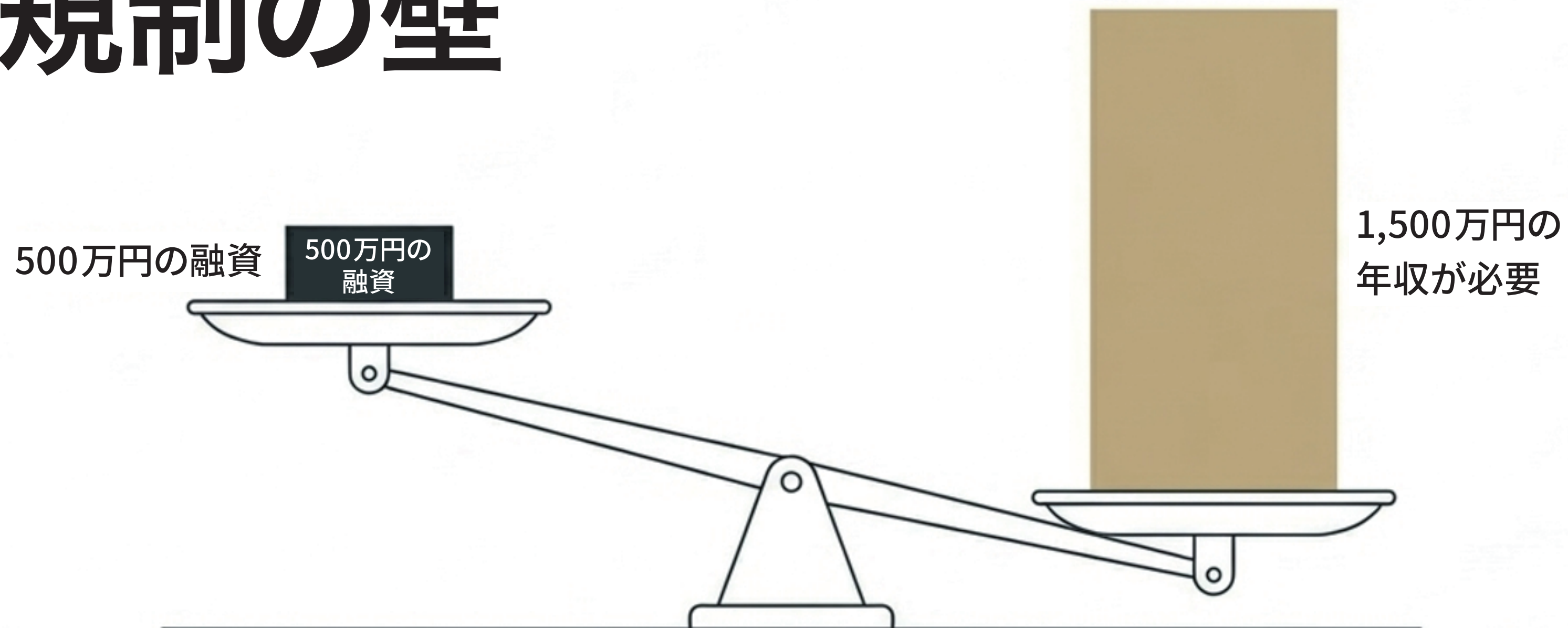
ジャパントラストファンド株式会社

「500万円が必要だ。」

しかし、従来の金融機関の扉は、想像以上に重い。

個人や経営者が、まとまった資金をスピーディに調達しようとした時、必ず直面する「見えない壁」が存在します。自己資金が少ない、過去の決算内容が厳しい、あるいは単に時間がない。その時、私たちはどの扉を叩くべきなのでしょうか。

「手軽な借入」の錯覚と、 総量規制の壁



貸金業法の「総量規制」。カードローン等で500万円を無担保で借りるには、最低でも「1,500万円の年収」が法律で義務付けられているのが現実です。

500万円を調達する7つの選択肢。

あなたの現在地に合うものはどれか？

クレジットカード

カードローン

ビジネスローン
(ノンバンク)

ビジネスローン
(銀行)

フリーローン
(銀行)

日本政策金融公庫

不動産担保ローン

資金調達の実現度・比較マトリクス

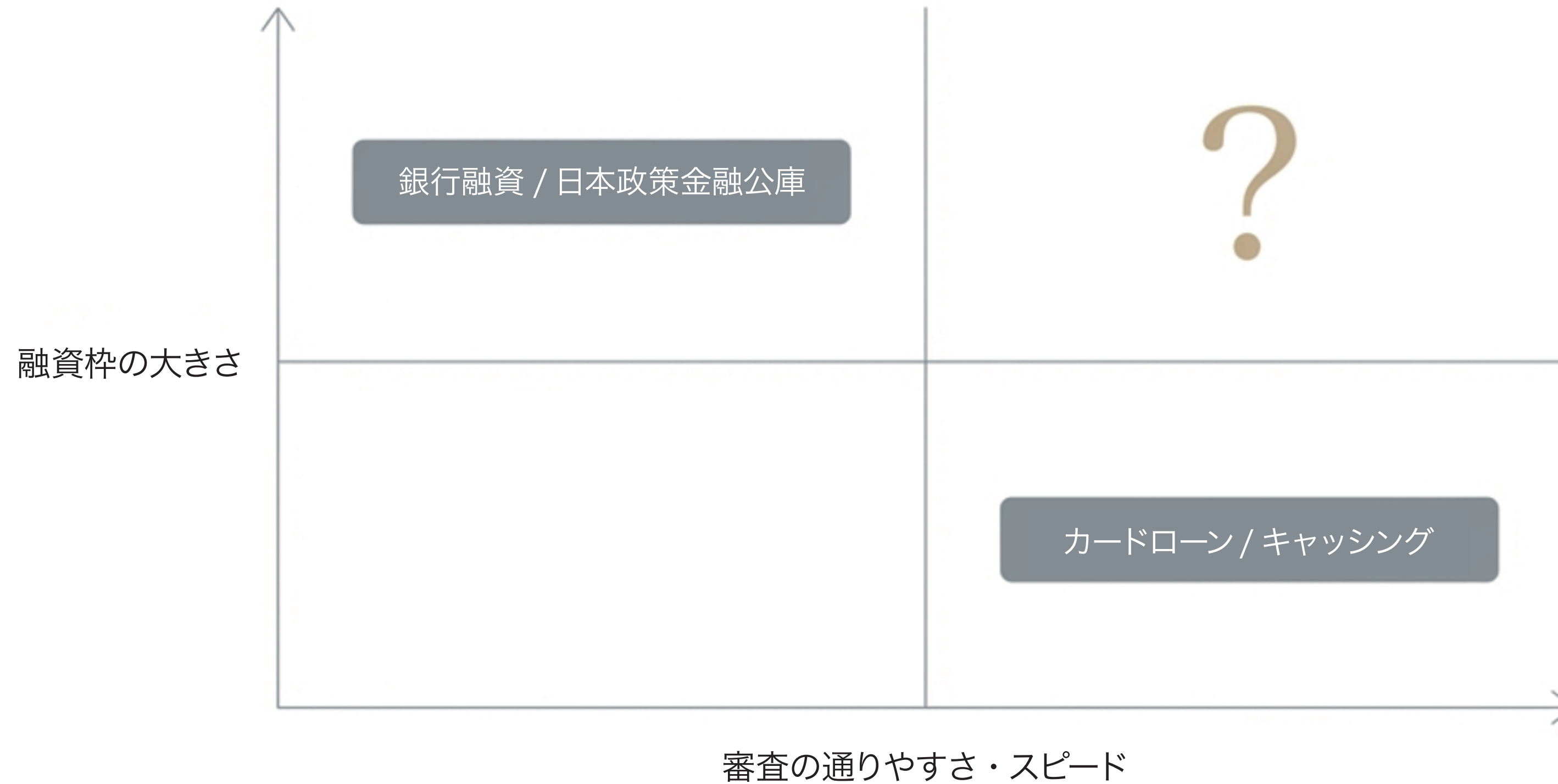
借入方法	金利の傾向	審査スピード	500万円借入の実現度
クレジットカード	極めて高い	即時（枠内）	✗ 非現実的
カードローン	普通	数日～	▲ 極めて厳しい（年収1500万必須）
ビジネスローン（ノンバンク）	高め	早い	▲ 長期利用には不向き
ビジネスローン（銀行）	低い	遅い	○ 黒字経営の事業者のみ
フリーローン（銀行）	やや低い	やや遅い	○ 本人の高年収が必須
日本政策金融公庫	極めて低い	遅い（1ヶ月～）	○ 時間的猶予がある起業家向け
不動産担保ローン	低い	非常に早い	◎ 最も現実的・スピーディ

「時間」と「枠」のジレンマ

「スピード」を求めれば「枠」が足りない。

「枠」を求めれば「時間と厳しい審査」が立ち上がる。

これが既存システムの限界です。



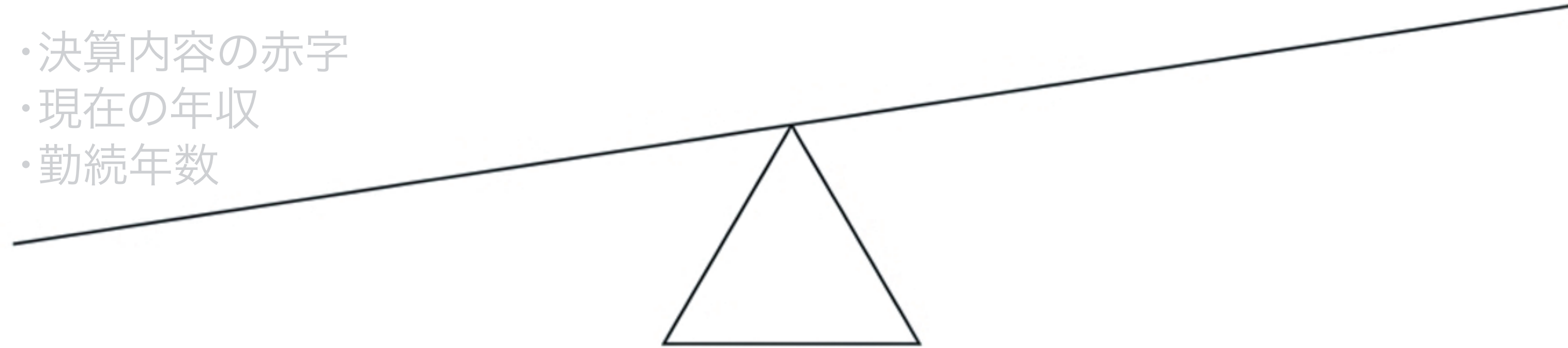
審査の基準を「過去」から 「未来」へシフトする。

過去の縛り

- ・決算内容の赤字
- ・現在の年収
- ・勤続年数

未来と資産

- ・不動産の担保価値
- ・今後の事業計画
- ・資産のポテンシャル



年収や過去の業績に依存しない。ジャパントラストファンドの不動産担保ローンは、あなたが持つ資産の「真の価値」を評価し、総量規制の枠組みを超えた資金調達を実現します。

不動産担保ローンの絶対的優位性



総量規制対象外

年収の1/3という法的な借入制限を受けません。年収が低くても大口の融資が可能です。



低金利・長期返済

無担保ローンとは比較にならない好条件。毎月の返済負担を大幅に圧縮します。

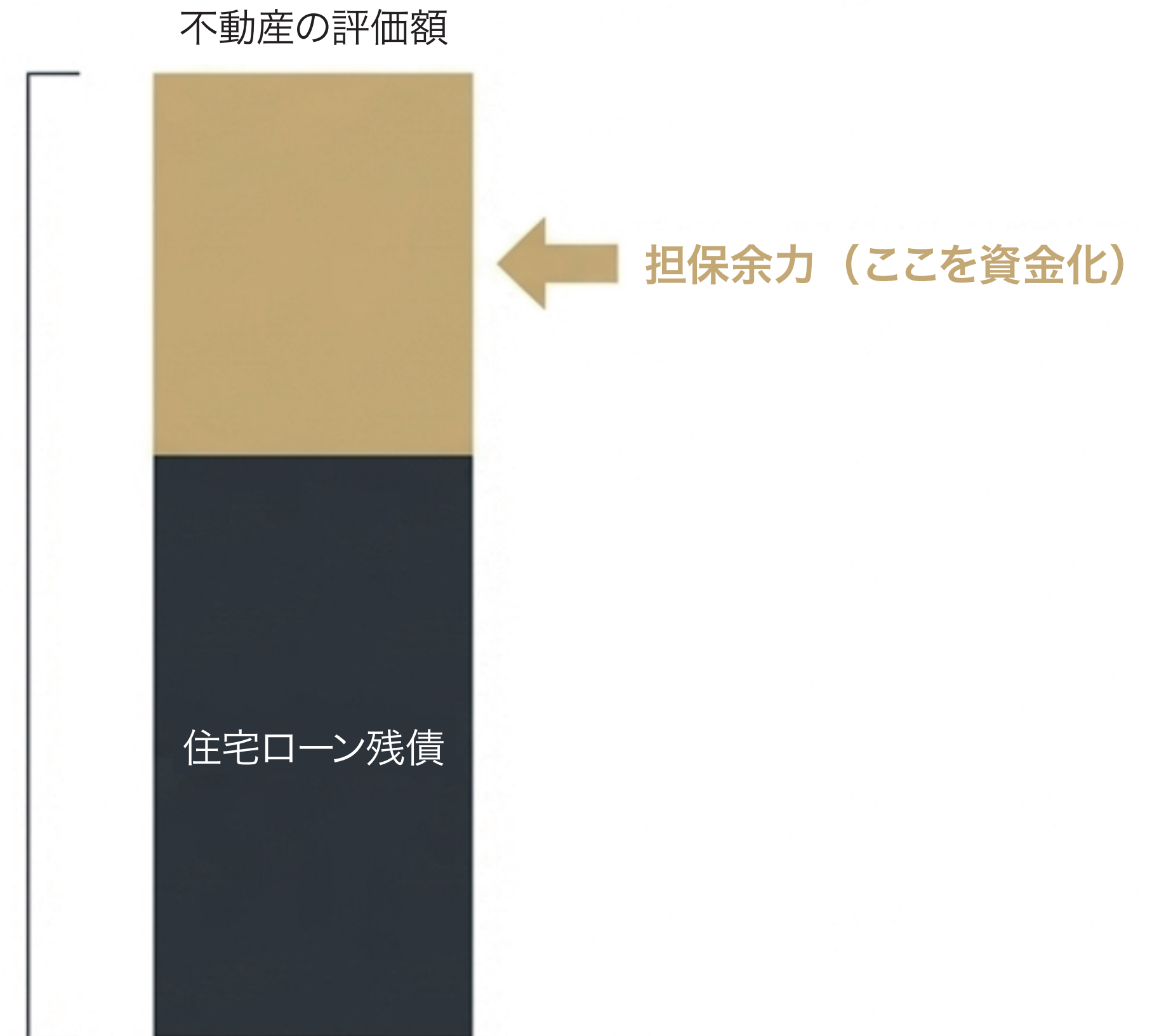


最短数日～即日

銀行では不可能なスピード。担保価値と事業計画で即断し、急な資金ニーズに応えます。

住宅ローン返済中でも、 資金化は可能。

「すでに抵当権がついている」と諦める必要はありません。
現在の不動産評価額からローン残債を差し引いた
「担保余力」こそが、あなたの新しい資金源になります。
後順位（第二順位以下）でのご融資にも柔軟に対応します。



01 02 03 04 05

ジャパントラストファンドが導いた、5つの解決のカタチ。

実際の利用実績が証明する、不動産担保ローンの柔軟性と突破力。

Case 01 / 05:

事業資金と緊急買取の「スピード決済」

The Trap

前年までの決算が厳しく、銀行融資を断られた。

希少エリアの事業用不動産買取で、数日以内に資金が必要だが自己資金が足りない。



The JTF Solution

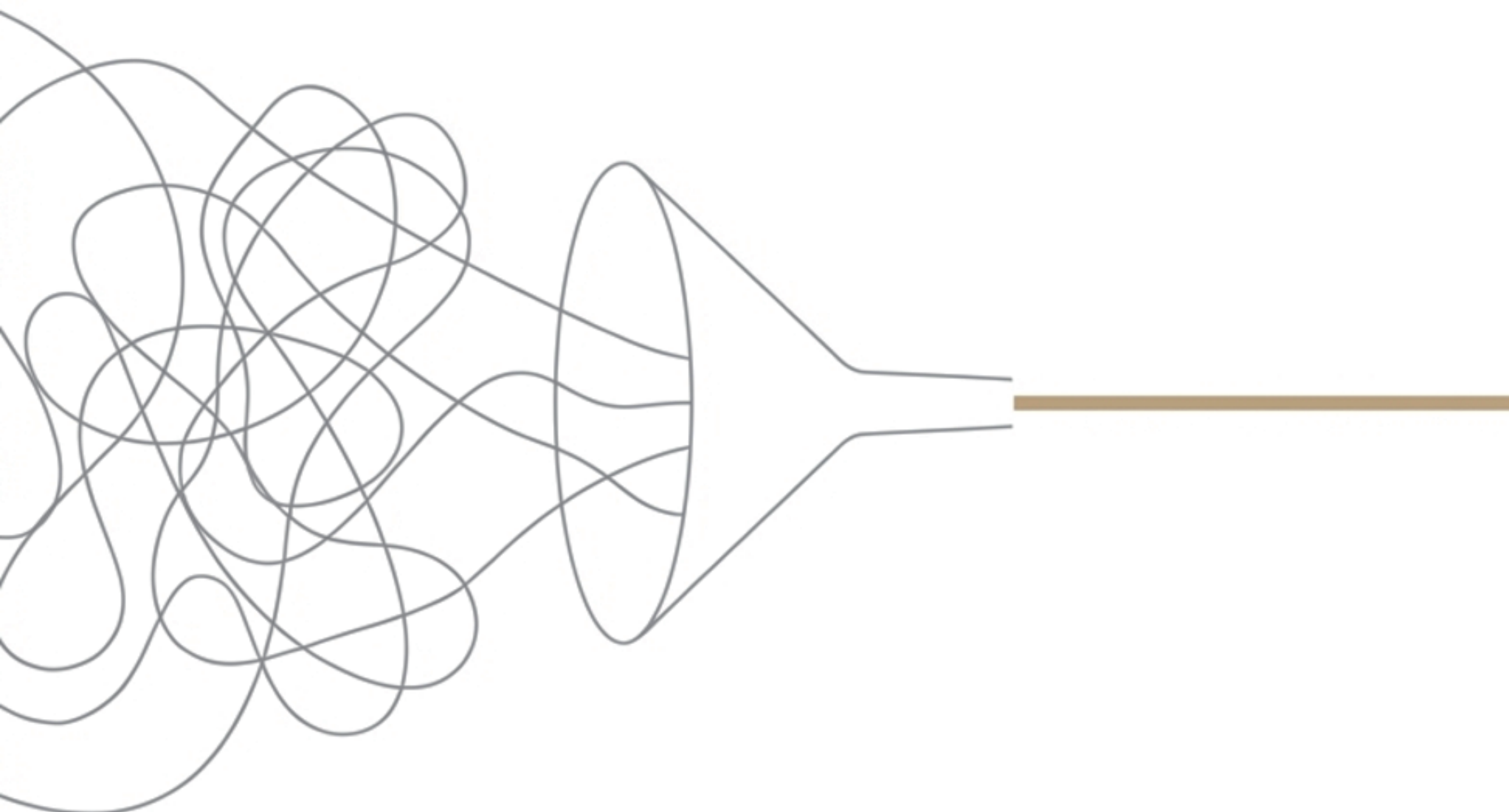
過去の決算内容ではなく、「今後の事業計画」と「不動産の価値」にフォーカスした独自のスピード審査を実行。



The Outcome

申し込みから即日回答～最短3日で数百万以上の融資を実行。ビジネスチャンスを逃さず、無事に決済と事業拡大を実現。

Case 02: 複数ローンの 「一本化」による負担軽減



The Trap

複数のローン会社から高金利での借入が重なり、毎月の返済管理が複雑化。キャッシュフローが限界に近づく。

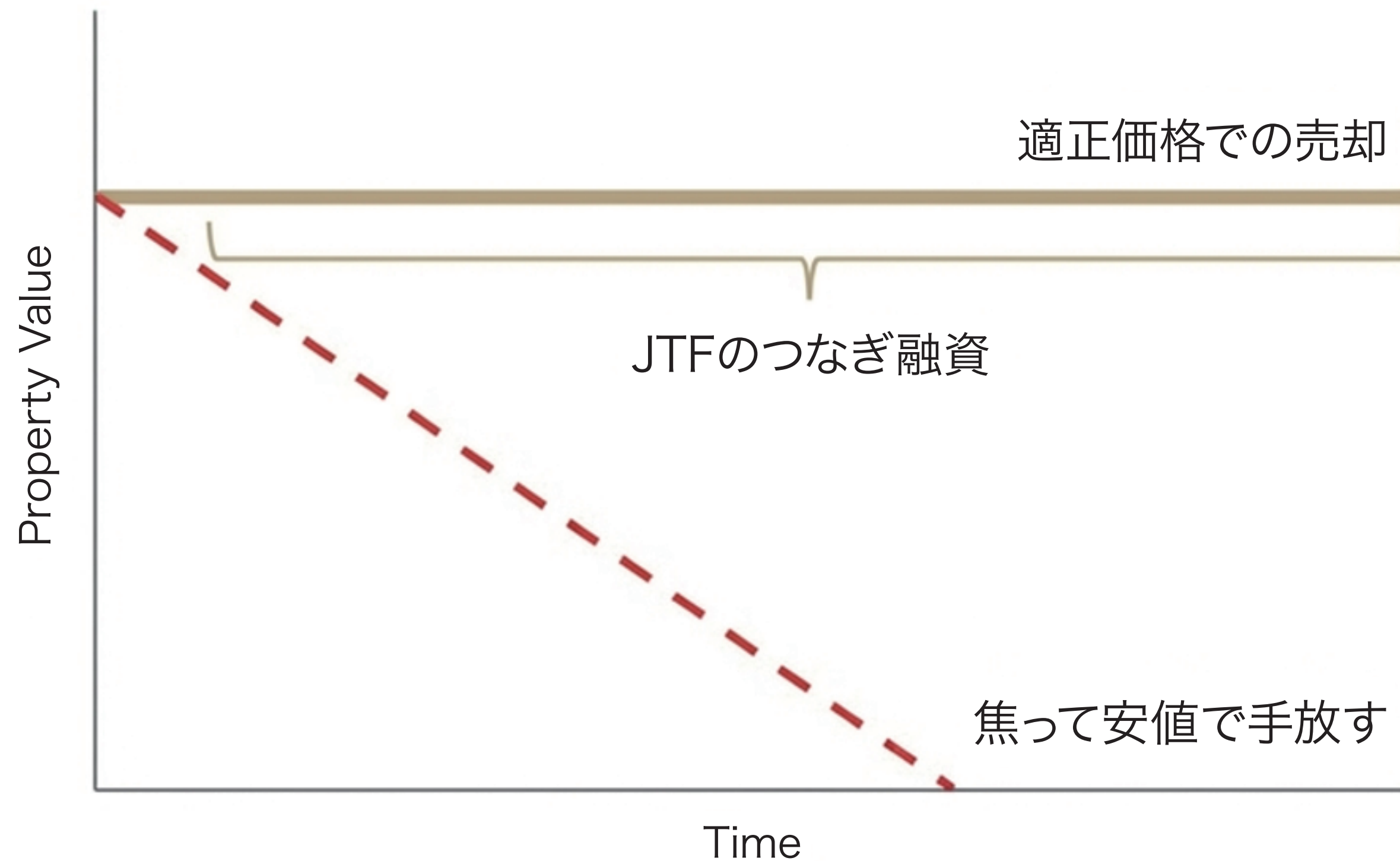
The JTF Solution

不動産の担保余力を最大限に評価し、総量規制の枠を超えたまとまった資金を低金利でご用意。

The Outcome

複数の高金利ローンを1社へおまとめ完了。毎月の支払額が大幅に軽減されただけでなく、返済期間の短縮にも成功。

Case 03: 適正価格を守る 「つなぎ融資」



The Trap

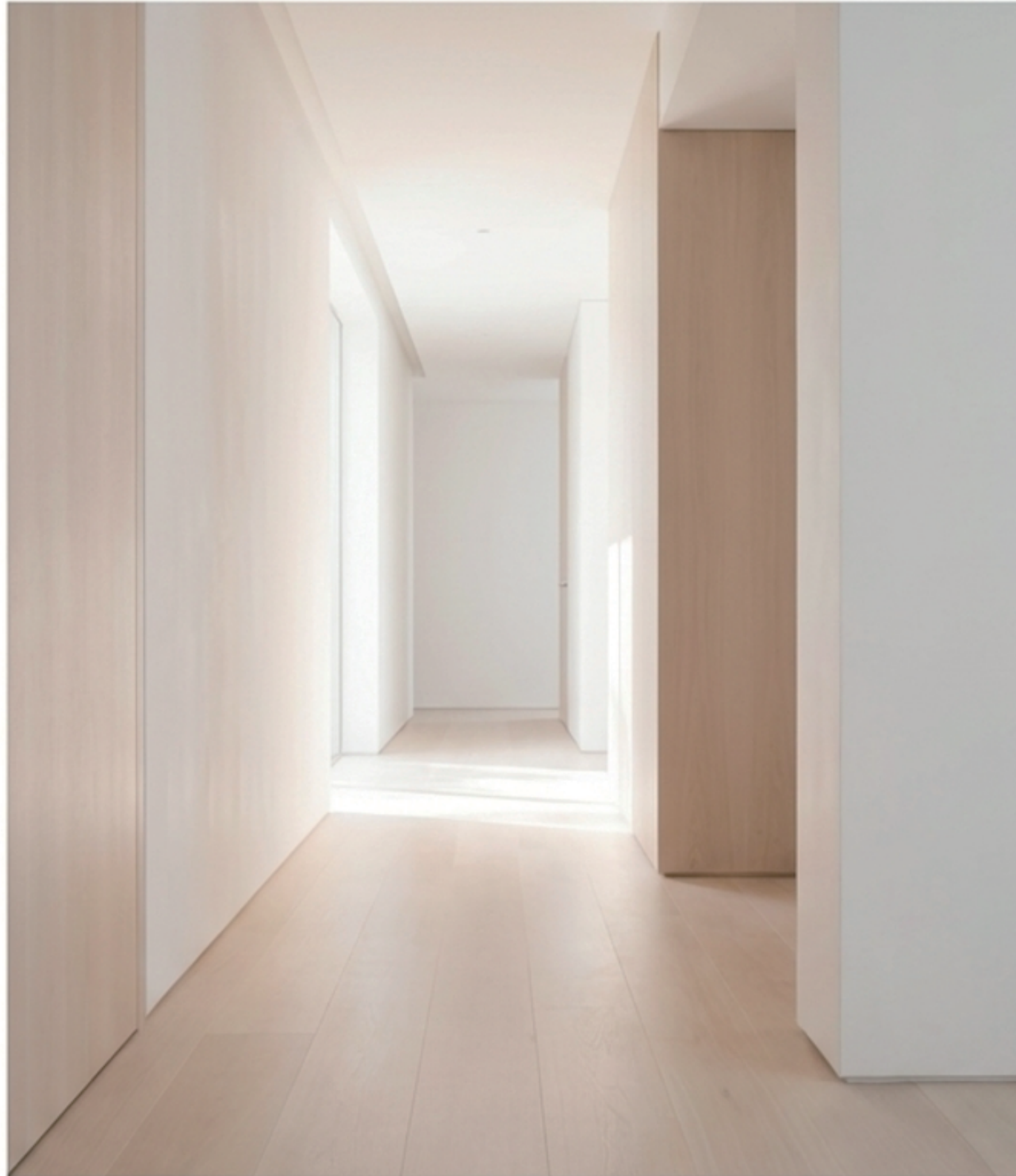
緊急で事業資金が必要になり、不動産業者に任意売却を依頼中。早く現金化したい人にあまり、不要な値下げ交渉に応じそうになる。

The JTF Solution

翌日に「売却までのつなぎ資金」として融資を実行。資金繰りの焦りを完全に排除。

The Outcome

安値での業者買取を回避。一般顧客への適正価格での売却を、余裕を持って待つことができる強力なサポート体制を構築。



Case04: ライフステージの変化を支える「リフォーム資金」

The Trap

ご両親との同居が決まり、自宅のバリアフリー改修や全面改装が必要だが、手元にまとまった現金がない。

The JTF Solution

現在お住まいの自宅そのものを担保として評価。リフォーム専用ローンとして必要な資金を算出。

The Outcome

理想通りの全面改装を実現。住み慣れた自宅の価値を活かすことで、家族全員が安心して暮らせる新しい環境を構築。

視界をクリアにする、2つの回答（FAQ）

Q. 年収が低くても、あるいは事業が赤字でも融資は可能ですか？

A. 可能です。私たちはカードローンのように年収だけで判断しません。不動産の「担保価値」を最重視した審査を行うため、現在の収支状況に関わらず500万円以上の調達が十分に可能です。

Q. 借りた資金の使い道に制限はありますか？

A. 資金用途は自由です。事業の運転資金から、個人のバリアフリー改修、複数ローンの借入一本化（おまとめ）まで、お客様の状況に合わせて柔軟に対応いたします。

資産を、あなたの方に。

ジャパントラストファンド株式会社 / 不動産担保ローンの専門家集団による無料相談

【最短即日融資】 無料ご相談ダイヤル

0120-125-904

(営業時間：平日 9:00 ~ 18:00)

